

平成25年1月15日

保護者様

四日市市立富田中学校
校長 柴原 成雄

「富田中学校についてのアンケート」の結果配付について

あけましておめでとうございます。昨年は本校の教育に対し、多大なご支援ご協力を賜りありがとうございました。本年も引き続きよろしく願いいたします。

さて、保護者の皆様にご協力をいただき実施しました学校評価アンケートの結果を集計いたしましたので、生徒アンケートと合わせてご報告いたします。

3年計画の学校づくりビジョンも2年目を迎えました。全体的に肯定的な評価を多くいただいておりますが、否定的な評価に対しては、重く受け止め、改善に力を入れていかなくてはならないと思っています。また、同じ項目の評価に対して、保護者の評価と生徒の評価に開きがあることについて、保護者の皆様の期待の高さを感じるとともに、学校の取り組みをよりわかりやすく保護者に伝える努力も必要であると思っています。

学校に対するご意見ご要望につきましても、多くの貴重なご意見をいただきました。検討して学校経営に活かして生きたいと思っています。

平成24年度 富田中学校の教育活動に関するアンケート（保護者の意見）

※個別に対応させていただいた内容は省いてあります。また、一部内容をまとめさせていただいています。

【1年】

- ・安心して学校へ通わせていただいています。（5名）
- ・初めての中学校生活も楽しく学校に通っている姿を見るにつけ、先生方が温かく見守りご指導くださっているおかげだと感謝しています。（3名）
- ・部活が大好きで、親としても喜んでいきます。（3名）
- ・富中タイムはいいなあと思っています。日々の積み重ねは大事ですものね。
- ・定期テストの結果の用紙の下欄に保護者からのメッセージ欄があるのは、親側の気持ちや意見を伝える機会を与えてもらっているようでいいと思います。
- ・子どもたちへの指導をうまくやっていただいているのかなと思うことがあります。「いじめ」につながることもなりますので、見て見ぬふりだけは、絶対にしないでいただきたいです。
- ・子どもへの個々の評価の仕方・教育方針・学習への取り組みの質を上げてください。
- ・あいさつやかばんの置き方など、本来は家庭でしつけることですが、家庭のしつけの機能も弱くなっている昨今、学校でも部活のときなどに指導していただけるとよいかと思います。
- ・授業だけではわからない子どものために、放課後でも補習授業をやってもらいたい。
 - 放課後の補習授業については、現状では部活指導等により不可能ではありますが、富中タイムの補習として、放課後チャレンジタイムを実施しています。その時間は教師が交替でいますので、その場所に質問に行くという形であれば可能です。
- ・自転車通学については何度も言わせていただきましたが、改善していただけないようですね。せめて夏休みの駐輪場があいているときだけでも許可してもらいたいものです。
 - 自転車通学区域を広げることについては、安全面や駐輪場の広さなどの理由で現状の判断をしていますが、長期の休みのときについては、検討課題としてあげさせていただき、今年度中に判断します。
- ・通学路を守っていない生徒がいるので、たまには先生方も通学路に立ってみてください。
 - 安全な登下校については重要課題です。現在は中学校前の1号線の交差点に立っていますが、学校から遠くなると目が届かなくなるのが現状です。そこで、時々学校から遠い危険箇所立たせてもらっています。また、自転車通学生を対象に集会を開いたりしています。今後の検討課題としてあげさせていただきます。

- ・更衣室を作ってほしい。
 - 北校舎の1階の一番東の部屋を女子更衣室に指定していますが、現在利用する生徒はいません。今後は生徒への周知を徹底していきたいと考えています。
- ・デリバリーやお弁当ではなく、小学校のような給食にしてほしい。(2人)
 - ご意見として四日市市教育委員会に連絡いたします。
- ・冬季には、ひざ掛けくらいは許可をして、授業に集中させてください。
 - ウインドブレーカーの上着をひざ掛けにして良いことになっています。

【2年】

- ・先生方にはいつも暖かく子どもたちを見守り、ご指導いただきありがとうございます。(2人)
- ・体育祭では先生方も共に楽しんでいる様子を見ることができ、うれしく思いました。
- ・防火やいじめ問題など、命を守る教育の場であってほしいと思います。
- ・学力不足の場合、補習や指導を行ってほしいです。
- ・評価の基準がわかりにくい。懇談時、担任の先生以外の教科はコメントがあるが、不十分である。
- ・生徒一人ひとりをきちんと見てほしい。
- ・何かあれば些細なことでも保護者に連絡して、連携して解決できるよう努めてほしいです。
- ・部活動顧問はその経験のある先生を優先的に採用していただきたい。
- ・学力不足の場合、補習や指導を行ってほしいです。
 - 放課後の補習授業については、現状では部活指導等により不可能ではありますが、富中タイムの補習を実施しています。その時間は教師が交替でいますので、その場所に質問に行くという形であれば可能です。
- ・更衣室になる着替える場所はないのでしょうか。
 - 北校舎の1階の一番東の部屋を女子更衣室に指定していますが、現在利用する生徒はいません。今後は生徒への周知を徹底していきたいと考えています。
- ・体操服や体育館シューズなど指定店以外の量販店でも購入できるようにしてほしいと思います。
 - 体操服については名前を刺繍していますので、指定店を利用いただいています。また、体育館シューズについては耐久性のあるシューズを選んでいますので指定店を利用いただいています。

【3年】

- ・先生方に子どもの個性を理解してもらっており心強い。(2人)
- ・いつも楽しく学校に通っています。今後ともよろしく願いいたします。(2人)
- ・部活動・受験勉強などで体力的にきつい毎日を送っていますが、先生方のていねいな対応に励まされ、がんばれていることを、とても感謝しております。
- ・災害時の対応を具体的に指導・確認してほしい。
 - 生徒にも災害対応の冊子が配布され、それに基づいて指導もおこなっています。教職員のマニュアルも市の指導の下で準備されていますが、より現実に即した対応を考え、今後も整備を進めていきます。
- ・授業中だけでも、部屋にクーラーをつけてくれればうれしいです。
 - 現在、保健室・特別支援教室・視聴覚室・パソコン室等には完備しています。これは本校だけの課題ではないので、難しいのが現実です。
- ・先生方の授業の進め方に違いがあると思いますが、3年生になってわかりにくくなった教科もあるようです。
 - 1・2年生の基礎・基本の上に3年生の学習内容が積まれます。基本の理解度によっては3年の内容が急に難しくなったように感じるかもしれません。授業では、基礎・基本の振り返り学習や生徒相互の学び合い、英数では少人数クラスなど、ついて来られない生徒を出さないように工夫して進めていますが、今後も研修をすすめていきます。
- ・進路通信をもっと出してほしい。
 - 高等学校の説明会・見学会の案内が不定期に出るため、その度に通信を出す時期・内容が前後して混乱するため、今年度は教室掲示で整理して案内を進めました。生徒の応募は多かったのですが、保護者の方には伝わりにくかったかも知れません。今後の反省点とさせていただきます。
- ・あいさつ運動に参加して、子どもたちのあいさつの声が小さいといつも思い、残念に思う。わが子も含めて、家庭や学校でのあいさつの大切さを教えていかなければならないと思います。
 - 集団の中では比較的あいさつのできる生徒が多いと感じているのですが、一人ひとりになるとまだ声の小さい生徒も気になるところです。自意識が強くなり、自信を持ちにくい生徒もいます。あいさつ大切さを伝え、強制ではなく自発的な声と姿勢を求めていきたいです。
- ・テスト期間中の部活動について、大会等が近い場合、運動部も認めてほしい。吹奏楽部が認められているのは例外か。
 - 吹奏楽部だけでなく、運動部においても大会直前の場合、テスト期間中の部活動が認められています。多くの運動部の場合、テスト期間等を考慮して公式戦の例はあまりありません。